

金ヶ作中学校学習の指針（シラバス）

教科	音楽
----	----

学年	1年生
----	-----

1 学習の目標

- 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽への興味関心を高め、音楽によって生活を明るく豊かなものにできるようにすること。
- 音楽表現の豊かさと美しさを感じ取り、基礎的な表現の技能を身につけ、創造的に表現できるようにすること。
- 多様な音楽に興味・関心を持ち、幅広く鑑賞する力を身につけること。

教科書・副教材等 中学生の音楽1（教芸）、中学生の器楽（教芸）、JoyfulSongs（歌集）、
アルトリコーダー（コロナの状況を見て購入）、音楽ファイル

2 学習の計画

学期	月	学習内容	学習のねらい	備考	テスト予定等
1 学 期	4	① 情景の想像 鑑賞「春」	・弦楽合奏の響きを味わいながら、曲が表現する情景を想像して聴く。		
	5	紹介			
	6	② パートの重なり 「校歌（合唱）」 「will fine the way」	・声を響かせる場所を意識しながらハミングする。		校歌の 筆記テスト
	7	「主人は冷たい土の中に」			
	③ リズムの楽しさ 「リズムでアンサンブル」	・さまざまなリズムを知り、組み合わせることで、リズムの面白さを体験する。			
	④ 合唱祭に向けて 曲決め	・学級の雰囲気合った曲を選曲する。			
2 学 期	9	① アルトリコーダー 基本的な奏法	・アルトリコーダーの扱い方に慣れ、ていねいなタンギングができるようにする。		鑑賞単元プリント
	10	「喜びの歌」「かっこう」	・コロナの状況をみて購入・実践する。		
	11	② 劇的な表現 鑑賞「魔王」	・物語の内容を理解し、情景を想像しながら音楽を鑑賞する。		歌唱テスト
	12	③ 合唱祭に向けて 校歌 学級の歌 学年の歌	・歌詞の内容や旋律の抑揚を味わいながら歌う。 ・歌声委員やパートリーダーを中心とし、協力して取り組む。		

学期	月	学習内容	学習のねらい	備考	テスト予定等
3 学 期	1	① 日本の音楽 「雅楽 六段の調べ」	<ul style="list-style-type: none"> ・当時の宮廷音楽についてや箏などの楽器について理解を深め、古典音楽を味わいながら鑑賞する。 ・詩の内容に気持ちをのせて音楽を表現する。 ・各声部の旋律のはたらきや高揚部分を感じ取り、豊かな響きで感動の残る合唱を作る。 		歌のテスト 筆記テスト
	2	② 豊かな響きで ・3年生を送る会 ・卒業式の曲 「ふるさと」			
	3				

3 評価の観点・方法（どのような点が、どのような場面で評価されるか。）

観点	観点の内容（歌唱）	観点の内容（器楽）	観点の内容（創作）	観点の内容（鑑賞）
知識・技能	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。	曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。	音のつながり方の特徴について理解している。	曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。
思考・判断・表現	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現を創意工夫している。	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、器楽表現を創意工夫している。	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、創作表現を創意工夫している。	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。
主体的に取り組む態度	音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

4 「確かな学力」をつけるための学習の心得

音楽は得意・不得意という意識があると、はっきりと表現に出てくる教科です。

声をしっかりと出し、毎時間歌唱活動に前向きに参加することで、音をしっかりと取れるようになり、よく響く声が出るようになるなど、技術が向上します。

一年生のうちは変声期が終わっていない人も多く、すぐに声が変わってくるのは難しいのですが、意欲的に参加することが、一番の力となります。

また、鑑賞や器楽では課題をよく理解し、集中して聴く・練習に取り組む・気がついたことは積極的に発表する姿勢を身につけてください。様々な音楽に触れることで、自分の好みに捉われず、音楽の良さを感じ取って聴くようにしましょう。

金ヶ作中学校学習の指針（シラバス）

教科	音楽
----	----

学年	2年生
----	-----

1 学習の目標

<p>■曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにしましょう。</p> <p>■曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにしましょう。</p> <p>■主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養いましょう。</p>
<p>教科書・副教材等 中学生の音楽23上・下（教芸）、中学生の器楽（教芸）、JoyfulSongs（歌集）、アルトリコーダー、音楽ファイル</p>

2 学習の計画

学期	月	学習内容	学習のねらい	備考	テスト予定等
1 学 期	4	① 伸びやかな合唱 「夢の世界を」	・声を響かせる場所を意識しながらハミングする。		歌唱テスト 単元テスト (プリント)
	5	「翼をください」	・パートの役割を理解する。		
	6	「夏の日贈りもの」 「ふるさと」 等	・情景を思い浮かべながら言葉を大切にしてい歌う。 ・旋律の動きを理解して合唱する。		
	7	② 鑑賞 「交響曲第5番ハ短調」	・音楽を構成する要素を知ることによって、豊かな音楽表現を目指す。		鑑賞単元プリント
	③ アルトリコーダー 基本的な奏法	・曲の構成に注目しながら、曲想の変化を味わう。 ・アルトリコーダーの扱い方に慣れ、丁寧なタンギングで吹く。(コロナの状況を見て購入・実践する。)			
		④ 合唱祭に向けて 課題曲決め	・学級の雰囲気合った曲を選ぶ。		

学期	月	学習内容	学習のねらい	備考	テスト予定等
2 学 期	9	① 合唱コンクールに向けて	・パートリーダーを中心に協力して歌声活動に取り組む。		歌詞理解プリント
	10	・学年合唱曲	・母音・子音を理解して、発音する。		表現プリント
	11	・学級の合唱曲 「ふるさと」「校歌」 等	・歌詞の内容を膨らませ、歌声で表現する。 ・音楽の要素を使って、表現の工夫をする。		歌のテスト
	12	② オペラに親しむ 鑑賞「アイダ」	・曲想と音楽の構造との関わりについて理解する。 ・声の音色や響きに着目し、言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりを理解する。		鑑賞のプリント
3 学 期	1	③ 3年生を送る会に向けて	・合唱するねらいを理解し、感謝の気持ちをもって歌う。 ・歌詞の内容や旋律の抑揚を味わいながら響きのある声で歌う。		
	2	・学年合唱曲			
	3	・全校合唱曲			
		④ アルトリコーダー	・アンサンブルに挑戦する。(コロナの状況を見て実践)		
学期	月	学習内容	学習のねらい	備考	テスト予定等
3 学 期	1	① 鑑賞 歌舞伎「勧進帳」	・当時の歴史的背景を理解したうえで、古典音楽を味わいながら聴く。		鑑賞プリント
	2	② 豊かな響きで	・詩の内容に気持ちをのせて音楽を表現する。		歌のテスト
	3	・3年生を送る会 ・卒業式の曲 「ふるさと」	・各声部の旋律のはたらきや高揚部分を感じ取り、豊かな響きで感動の残る合唱を作る。		

3 評価の観点・方法（どのような点が、どのような場面で評価されるか。）

観点	観点の内容（歌唱）	観点の内容（器楽）	観点の内容（創作）	観点の内容（鑑賞）
知識・技能	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。	曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。	音のつながり方の特徴について理解している。	曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">思考・判断・表現</p>	<p>音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現を創意工夫している。</p>	<p>音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、器楽表現を創意工夫している。</p>	<p>音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、創作表現を創意工夫している。</p>	<p>音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">主体的に取り組む態度</p>	<p>音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p>	<p>音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。</p>	<p>音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。</p>	<p>音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>

4 「確かな学力」をつけるための学習の心得

音楽は得意・不得意という意識があると、はっきりと表現に出てくる教科です。

声をしっかりと出し、毎時間歌唱活動に前向きに参加することで、音をしっかりと取れるようになり、よく響く声が出るようになるなど、技術が向上します。

一年生のうちは変声期が終わっていない人も多く、すぐに声が変わってくるのは難しいのですが、意欲的に参加することが、一番の力となります。

また、鑑賞や器楽では課題をよく理解し、集中して聴く・練習に取り組む・気がついたことは積極的に発表する姿勢を身につけてください。様々な音楽に触れることで、自分の好みに捉われず、音楽の良さを感じ取って聴くようにしましょう。

金ヶ作中学校学習の指針（シラバス）

教科	音楽
----	----

学年	3年生
----	-----

1 学習の目標

<p>■曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにしましょう。</p> <p>■曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにしましょう。</p> <p>■主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養いましょう。</p>
教科書・副教材等 中学生の音楽23上・下（教芸）、中学生の器楽（教芸）、JoyfulSongs（歌集）、音楽ファイル

2 学習の計画

学期	月	学習内容	学習のねらい	備考	テスト予定等
1 学 期	4	① 伸びやかな合唱 「花」 等	・声を響かせる場所を意識しながらハミングする。		歌唱テスト 単元テスト (プリント)
	5		・パートの役割を理解する。		
	6		・情景を思い浮かべながら言葉を大切に して歌う。 ・旋律の動きを理解して合唱する。		
	7	② 鑑賞 「ブルタバ」	・音楽を構成する要素を知ること で、豊かな音楽表現を目指す。		鑑賞単元 プリント
			・曲の構成に注目しながら、曲想の 変化を味わう。		
		③ 合唱祭に向けて 課題曲決め	・学級の雰囲気に合った曲を選 ぶ。		
			・歌詞の内容や曲の構成に注目して ふさわしい合唱曲を選ぶ。		

2 学 期	9	① 合唱コンクールに向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・パートリーダーを中心に協力して歌声活動に取り組む。 ・母音・子音を理解して、発音する。 ・歌詞の内容を膨らませ、歌声で表現する。 ・音楽の要素を使って、表現の工夫をする。 		歌詞理解プリント 表現プリント 歌のテスト
	10	・学年合唱曲			
	11	・学級の合唱曲			
	12	「ふるさと」「校歌」 等			
		② バレエ音楽 「ボレロ」	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造との関わりについて理解する。 ・曲の構成を理解したうえで、曲の美しさを味わって鑑賞する。 		鑑賞のプリント
		③ 3年生を送る会に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・歌詞の内容や旋律の抑揚を味わいながら響きのある声で歌う。 		
学年合唱曲					
全校合唱曲					
学期	月	学習内容	学習のねらい	備考	テスト予定等
3 学 期	1	① 鑑賞 「能 敦盛」	<ul style="list-style-type: none"> ・当時の歴史的背景を理解したうえで、古典音楽を味わいながら聴く。 		鑑賞プリント
	2				
	3	② 豊かな響きで ・3年生を送る会 ・卒業式の曲 「ふるさと」	<ul style="list-style-type: none"> ・合唱するねらいを理解し、感謝の気持ちをもって歌う。 ・詩の内容に気持ちをのせて音楽を表現する。 ・各声部の旋律のはたらきや高揚部分を感じ取り、豊かな響きで感動の残る合唱を作る。 		歌のテスト

3 評価の観点・方法（どのような点が、どのような場面で評価されるか。）

観点	観点の内容（歌唱）	観点の内容（器楽）	観点の内容（創作）	観点の内容（鑑賞）
知識・技能	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。	曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。	音のつながり方の特徴について理解している。	曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。
思考・判断・表現	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現を創意工夫している。	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、器楽表現を創意工夫している。	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、創作表現を創意工夫している。	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。
主体的に取り組む態度	音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

4 「確かな学力」をつけるための学習の心得

音楽は得意・不得意という意識があると、はっきりと表現に出てくる教科です。

声をしっかりと出し、毎時間歌唱活動に前向きに参加することで、音をしっかりと取れるようになり、よく響く声が出るようになるなど、技術が向上します。

一年生のうちは変声期が終わっていない人も多く、すぐに声が変わってくるのは難しいのですが、意欲的に参加することが、一番の力となります。

また、鑑賞や器楽では課題をよく理解し、集中して聴く・練習に取り組む・気がついたことは積極的に発表する姿勢を身につけてください。様々な音楽に触れることで、自分の好みに捉われず、音楽の良さを感じ取って聴くようにしましょう。